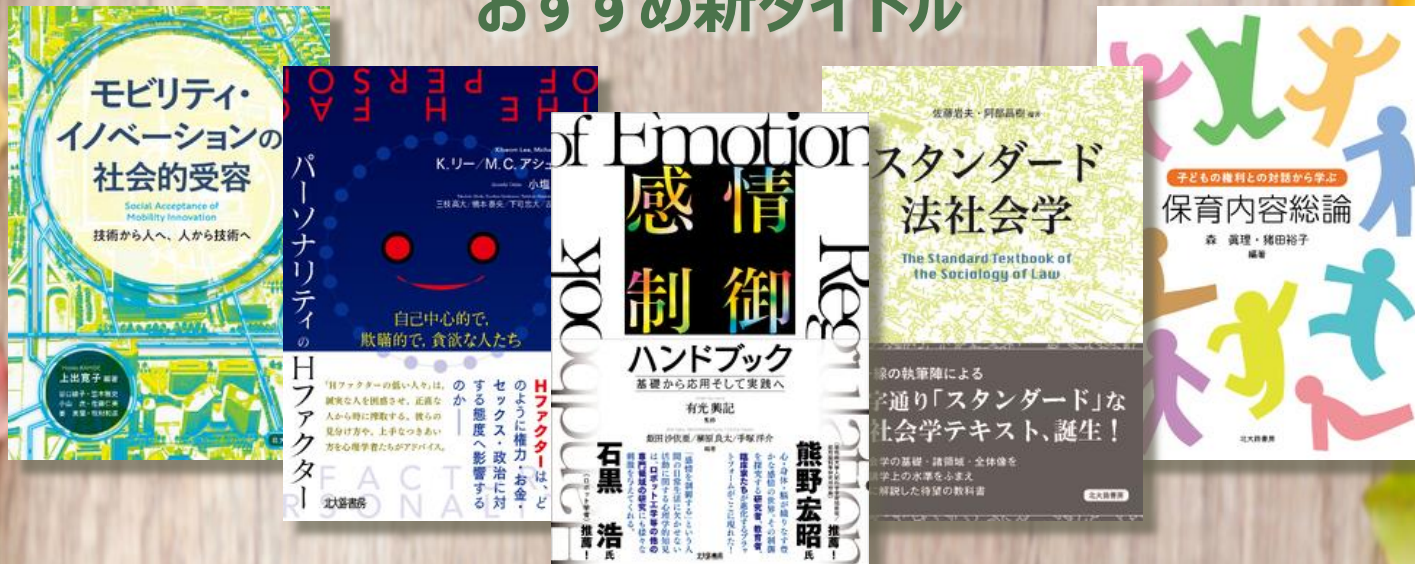


北大路書房

No.KD0405
2022年9月

おすすめ新タイトル



書影左上より、**タイトル**（同時アクセス1本体価、ISBN、底本出版年月、ProductID）

モビリティ・イノベーションの社会的受容

（¥7,040、9784762831850、2022/03、KP00070294）

自動運転やMaaSをはじめ、新しい技術やサービスが広く日常生活に定着するためには、どのようなプロセスが必要か。移動支援の技術の進歩と人・社会の調和について、心理学、哲学、交通工学などから分析、学際的な視座を提供する。社会的受容における多様性、信頼や人々の幸福との関係についても議論する。

パーソナリティのHファクター

（¥5,280、9784762831973、2022/07、KP00070287）

自分を利するために計算高く他人を操る、特別な地位や権利を得るに値すると自惚れている…「Hファクターの低い人々」は誠実な人を困惑させ、正直な人から時に搾取する。パーソナリティのHEXACOモデルを提案した心理学者たちが、彼らに特徴的な性格傾向や行動様式をふまえて、見分け方や上手な付き合い方をアドバイス。

感情制御ハンドブック

（¥12,320、9784762831829、2022/02、KP00070282）

本邦で展開されてきた多彩な感情制御研究を一望できる書。基礎理論に始まり、社会・人格・認知・発達・臨床・教育の心理学領域、さらには経済・司法・労働分野に亘る最新知見を8部31章21トピックスで紹介。54名の専門家による豊富なテーマが横断研究や実践との往還が期待される今後の発展に向けて新たな出発点を提供する。

スタンダード法社会学

（¥6,160、9784762831843、2022/03、KP00070281）

法社会学はその学際性ゆえに、理論や方法の彫琢も不断に進行している。本書は、法を広く社会との関わりで考える「法社会学」の基礎・諸領域・全体像を30講立てで系統的かつコンパクトに示し、今後の発展的な学習の手がかりを与えることをねらいとしている。第一線の執筆陣による文字通り「スタンダード」な待望のテキスト。

子どもの権利との対話から学ぶ 保育内容総論

（¥4,840、9784762831904、2022/04、KP00070297）

子どもの権利を保障する保育内容とは？ この問いを軸に、多角的な視点から保育の面白さと奥深さを探究する。章の冒頭に設けた学習のポイント「MVP（Mission, Vision, Passion）」や章末の演習課題、ワークシートなど、学びを支える工夫が満載。重要資料に簡単にアクセスできるQRコード付き！



ICT活用の理論と実践

(¥4,400、9784762831805、2021/12、KP00059675)

令和4年度新設・教職課程コアカリキュラム「情報通信技術を活用した教育に関する理論及び方法」対応。教育メディアに関する諸理論、個別最適な学びや協働的な学びを実現するICTの活用法、情報活用能力を育む指導の要点などを幅広く解説。

非認知能力

(¥5,720、9784762831645、2021/08、KP00052548)

誠実性、グリット、好奇心、批判的思考、楽観性、時間的展望、情動知能、セルフ・コンパッション、マインドフルネス、レジリエンスなど、非認知能力と関連する15の心理特性を取りあげ、教育や保育の現場でそれらを育む具体的方法や可能性を展望。

未来思考の心理学

(¥19,800、9784762831676、2021/10、KP00059672)

なぜ私たちは不確実な未来に期待したり、心配したりすることに多くの時間を費やすのか。想像、自己制御、動機づけ、記憶、時間的展望、社会的認知、後悔、意思決定、行動経済学、神経科学、組織行動等の多領域にまたがる知見を、人に固有の「将来を模索し判断する力」の枠組みで再構成。そのうえで先進的な基礎研究と、人々が望む未来のより効果的な達成・実現を支援する応用研究の架橋を試みる。

「隠す」心理を科学する

(¥7,700、9784762831683、2021/09、KP00059673)

人はなぜあざむき、嘘をついて「隠す」のか。社会心理学、発達心理学、認知心理学、生理心理学、動物心理学の各分野から隠す心理にまつわる12の話題を厳選。紙上討論を巻末にまじえて、心を科学的に探究する面白さへと誘う。

代替行動の臨床実践ガイド

(¥6,160、9784762831911、2022/06、KP00068860)

夜更かし、ゲーム、ギャンブル、飲酒、喫煙、風俗通い、薬物、リストカット、家族間のコミュニケーション不全……。問題行動を減らし「望ましい行動」を増やすためにどうすればよいのか。クライアントを取り巻く状況やその悩みの特殊性に応じて、試行錯誤してきた経験豊富な支援者たちのノウハウを惜しみなく公開。

すばらしきアカデミックワールド

(¥4,840、9784762831775、2021/12、KP00059681)

「絵文字を使うやつはエロい」「ホラー映画マニアはパンデミックに対する耐性が強い」「試験前にはおばあさんが死にやすい」「たくさんチョコレートを食べるとノーベル賞がもらえる」…素朴な疑問や好奇心を大真面目に追究した、実在の論文を厳選。各論文の信頼性や再現性の解説、関連研究の紹介、怪しい論文にだまされない留意点も収録。自由と制約の狭間で営まれる研究活動の醍醐味を伝える。

北大路書房 KinoDen **タイトル一覧**はこちら ⇒
(2022年9月現在)

https://kinoden.kinokuniya.co.jp/product/img/KD0405_list.xlsx